



広報

にのみや

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかわあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい、平和な二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

第275号 発行日 昭和60年11月10日

編集 二宮町広報編集委員会
発行 二宮町企画課 二宮961番地 電話71-3311

町制施行50周年記念・二宮ふるさと祭りを実施

ワッショイ
ワッショイ

飛躍の力だ二宮



町制50周年を祝う

木々のみどりが色づき始めた十一月四日、町制施行五十周年を祝う「二宮ふるさとまつり」が行われ、町中は祭りムード一色に染まった。

朝からは「祭りパレード」で、みこ、屋台、獅子舞をのせた車、また花などで飾られた車など三十分あまりが、町内を走りぬけた。

午後からは「みこパレード」で、子供たちの鼓笛マーチを先頭に、木越り、雅楽、民謡踊り、六基のみこし渡御が……。各地区では手づくりの「地区まつり」で、芸能大会やふれあい広場などが盛んに催され、「二宮ふるさとまつり」を、一層盛りあげた。

秋色の夕陽が山あいにはみわで、その頃も、どの顔も喜びにあふれ、五十年前に一度の祝いの祭りを、楽しむ若男女で、「ふれあい」を深めた一日だった。

二宮町は、昭和十年十一月三日町制を施行し、中郡台家村から二宮町と改称しました。

町制施行を報じる当時の新聞は、龍馬の長男の生中郡台家村は一千の村民が五十年前希望をまなかつた町制を、意欲深く明治の佳節菊花に飾られた三日、「二宮町」として輝かしくデビューしたと書き、また古き話では、晩秋の青く澄んだ空のもとで、町民は各戸に旗やちょうろんなどを掲げ、中や旗の行列が町内を流し、「町になった」ことを大いに喜んだと云っています。

このように、町制施行にわいた町も、その喜びもつかのま、やがて重苦しい戦火に巻きこまれていきました。そして敗戦。戦後の激しい社会情勢の中、町民はみこにこの苦難を乗り越え、明日に希望をつないできました。

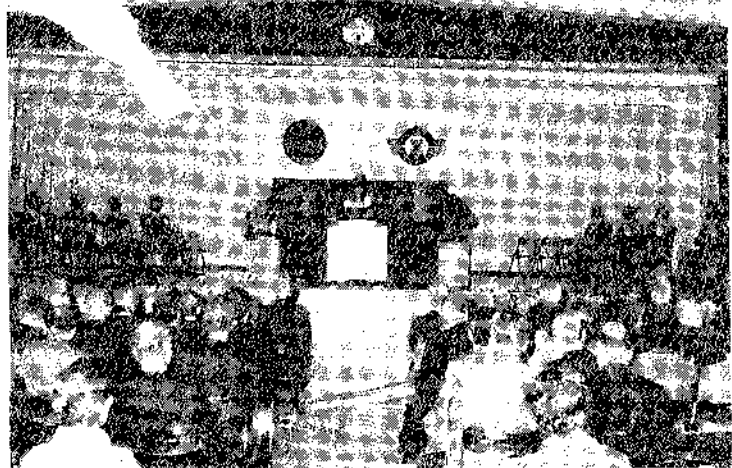
そして三十年代後半からの驚異的な経済成長は多くの夢と希望を与え、同時に地域社会そのものを壊してしまいました。町民においても都市化の波が押し寄せ、半農半漁の土から首都圏のベッドタウンとして、大きく前進してきました。

この五十年の二宮町は、町民みなさんのおかげで、絶えぬ希望と発展を続けています。

二宮町は、来る二十一世紀に向け、五十八年にスタートした第二次「二宮総合計画」を基に「愛れた都市像」と文化を伝え、豊かな自然に恵まれた町を目指して歩んでいます。

町制施行

50周年記念式典挙行



盛大に行われた記念式典

◆ 菊がある十一月三日、文化の日、二宮小学校体育館において、町制施行五十周年記念式典及び自治功勞者・善行者表彰式が開催されました。自治功勞者・善行者表彰式では、永年にわたって町政の發展に寄与され、その功績が顕著であつた方や、町の財政に大きく協力された方がたなどに対して行つたもので、今年は十二名の方が表彰されました。また、五十周年記念表彰では、町制五十年を顧みて、町政の推進に、また地域の發展等、町のあらゆる分野で貢献された一四五名の方がたに、町長より特別功勞表彰や感謝状が授与されました。式典は、午前十時より五十周年を記念して収録された映画「二宮町五十年の歩み」の上映に始まり、柳川町長の式辞、地元国会議員はじめ多数の來賓者の祝辞があり、永年町に対してご尽力された方がたにお礼を述べられ、盛大のうちに閉会しました。（敬称略）

特別功勞など一四五名受賞

自治功勞者

西田 一司（中興七五西番地）
消防副團長、同番長として地域の災
害活動に挺身され、現在は議会議員
（前副議長）として防災発展に尽力
美濃町 繁（二宮一九八番地）
消防団副長として地域の消防体制
の充実強化に尽力され、現在、議会
議員（元副議長）として北歐の振興
に寄与
原 政蔵（二宮四四番地）
農林委員会委員長として、都市近郊
農業の振興に寄与、現在、議会議員

として町救の仲展に尽力

秋澤市太郎（魚三、二四七番池の）

消防組織法制定以後、十四年の永きにわたり、消防団員、団長等として地域住民の生命、財産の保全に尽力した。栄一（中里一、二五八番地）消防組織法制定以後、十四年間消

善行者

きになつたり消防医員、區班長、副分團長として本邦消防の充実に発展に寄与

秋山 肇治（中里八九〇番地）
消防組織法制定以後、十三年間消防団員、回班長、分團長として本邦

小澤 直幸（藤沢市）
社会福祉事業資金として、多額の教育文化事業資金として、多額の

村山ともゑ（西九六九番地）
寄付

特別功勞者

池田 進一 (二番三八番地)
議會議員、同議長、助役、消防長
として同の発展に尽力、地方自治の
確立に貢献
石井 久藏 (二番五一六番地)
水い問、教育に携わるとともに、
当町文化政策推進委員に兼任、教育
文化の振興に資す

櫛川 良作 (一〇四二番地)
永年 にわたり 義会 顧問、市 議長として 町政の 振興に 寄与、教育 委員会 委員も 歴任、農業 近代化にも 尽力
神保 莊太郎 (二〇六一番地)
青・壮年 団活動から老人クラブ迄
勲までを 通じ、振興 美化、観光、農
業、歩道 運動等 多岐にわたり 地域社

感謝狀

化にも関与し地方自治の発展に貢獻
長谷川 潤 (山形三番地六七)
永年議會議員、同議長、教育委員
會委員長等として町政の振興に寄与、
もつて地方自治の発展に貢獻
原 兼太郎 (二宮四九番地)
永年議會議員、同議長として地方
自治の進展に寄与、さらに幾多の要
職も歴任し地域社会に多大の貢獻
松本 敬三 (二宮七〇番地)
体育協會長、商工会長として、ス
ポーツ、商工業の振興に寄与、議會
議員も歴任、多額の寄付を行い教育
施設の充実にも尽力
村山 正雄 (山形九六九番地)
敬會議員、郡町計画審議會委員、
土地開發公社理事等の要職を歴任、
交通、産業、善行などに幅広い分野で
活躍

◎自治功勞の部

松本 榮治 (二宮八一五番地)
宮本 勝雄 (山内四八番地)
林 勇太郎 (山内二七番地)
漆田 平三 (二宮八三一番地)
北山 敬光 (二宮八三一番地)
鈴木 正吉 (二宮四四五番地)
井上 茂一 (二宮二七上番地)
池田次郎 (二宮五九番地)
田代 忠秋 (川内三番地)
戸丸 正藏 (台谷が丘二宮三番上号)
秋沢 忠孝 (一色一、四四八番地)
陽 篤 (西八〇番地)
久保寺文 (西二七一番地)
尾上 要 (二宮一、三三番地)
和出 進 (七里七三番地)
脇 哲 (二宮一〇五番地)
松本 敏 (二宮一六八番地)
大塚鉄之助 (二宮一〇九七番地)
池田精一郎 (二宮一、二一番地)
二見 常子 (宮土瓦が丘二宮二番地)
澤一八号)
尾上 正茂 (二宮三五番地五八)
松本 たま (西八七二番地)
二宮アヤ子 (二宮六九三番地)
本腿 有京 (二宮一七一番地)
杉崎 七号 (二宮九七番地)
井上隆之助 (一色一、三八番地)
秋山 誠 (二宮二七番地)
田邊 耕作 (二宮六六番地)
小野江いづほ (大藏町)
神保 信三 (二宮一、六九番地)
横川 富雄 (一色一、〇五番地)

西山	重德 (二) 〇一 (一) 〇四 (一) 番地
小澤	雅雄 (山三) 〇一 (一) 番地
湯原	邦治 (山四) 五七 (一) 番地
井上	幸光 (山六) 六七 (一) 番地
岡代	良輔 (山四) 一〇 (一) 番地
井上	浩 (山六) 六七 (一) 番地
山口	松義 (山四) 一五 (一) 番地
浸邊	正太郎 (山四) 三三 (一) 番地
原	久雄 (山四) 四二 (一) 番地
池田	二郎 (山二) 二六 (一) 番地
井上	佐助 (山二) 二五 (一) 番地
野谷	健造 (山四) 一九 (一) 番地
杉崎	保 (山四) 一五八 (一) 番地
畠本	敏文 (山三) 九五 (一) 番地
二見	正平 (山四) 八三 (一) 番地
小林	金治 (山四) 一三 (一) 番地
網城	芳致 (山四) 〇一 (一) 番地
荻村	義弘 (山四) 九二 (一) 番地

橋川 光造 (二〇一、〇九番地)
 蓮宮金一郎 (四一、二四一番地)
 森 祥三 (二〇六九、一番地)
 鈴木平八郎 (二〇二、二四番地)
 善波 義光 (川包一八四番地)
 和田 和文 (川包が五二、自一、番一
 田)
 ◎社会福祉功勞の部
 高塚 政治 (二〇一、四二、番地)
 山崎 國光 (二〇三六四番地)
 市川アグリ (二〇九一、一番地)
 渡邊善太郎 (二〇四九六番地、二二)
 高橋友二郎 (中里一四八八番地)
 飯坂繁之助 (山西四七四番地)
 二宮芳子 (女)
 二宮附老人クラブ連合会
 橋川 ナツ (二〇一、〇九八番地)
 清水 クマ (二〇一、一一一番地)
 二見 弘三 (川包三三三番地)
 柳下 カツ (二〇七二六番地)
 内海又一 (二〇六二番地)
 小澤 ツル (二〇六四二番地)
 吉野富美江 (川包が五二、三番三
 号)
 ◎交通安全功勞の部
 將台 要蔵 (二〇一、一八番地)
 高瀬 廣吉 (二〇一四三三番地九)
 松本 敬一 (二〇一、二六九番地)
 野谷 壽男 (二〇八三三番地一〇)
 添田 久次 (二〇三三六番地)
 ◎生活・自然環境功勞の部
 珠式会社藤田重機製作所
 二兄 良三 (山西一九三番地)
 守屋順次郎 (山西二四五番地)
 ◎保健衛生功勞の部
 森 衛生 (二〇七四三番地)
 諸星 重利 (二〇一、四五番地)
 江原 トキ (二〇一、一一番地)
 前山可治 (二〇一、三七番地)

◎産業経済功勞の部
 井上 利財（二宮八二番地）
 須藤 正（二宮五五番地）
 二宮町商會
 二宮町義舉協同組合
 赤星 操（山四三二四番地）
 市川 正平（二宮八三二番地）
 二宮町商工會
 脇 正男（山四三八番地）
 中込 宗國（山四一五五番地）
 鶴川 直輔（一五二〇九七番地）
 八沢 富子（二宮五五番地）
 須藤 正雄（山四一三八番地）
 ◎土木建築功勞の部
 高橋伊太郎（山四二二三番地）
 ◎教育功勞の部
 坂本 昇（二宮八四番地）
 井上真太郎（二宮一八六番地）
 附出 貞雄（二宮一五五番地）

鈴木 至郎（三番地）
多が谷 隆（二番地）
小澤 基（山西一二八番地）
方上 太一（山西四番地）
大為フミ子（大磯町）
西山 綾子（宮九番地）
日高 昭（平塚市）
片岡 信雄（宮六番地）
夏刃 晴良（山西一〇番地）
門本 房子（百合が丘丁八番地
号三三）
松田 友（百合が丘丁月一三
三三〇番地）
鈴木 孝吉（宮八五番地）
池田修三郎（宮二四番地）
原 龍一郎（宮七番地）
二宮野婦人会
大矢ミドリ（宮一五七番地）
星乃重男（宮四番地）
白根 芳治（宮二三番地）
五島 千代（宮二一〇番地）
新澤千代松（宮四三番地）
武蔵 兼敏（百合が丘丁日一西番
地三三）
和出 光世（宮一六番地）
松本 新一（宮六七番地）
金子 政次（宮八番地）
小林 寅（中星五九番地）
柴田 一郎（山西九四番地）
二宮町文化団体連盟
二宮町体育協会
◎消防防災分団の部
小澤 春吉（西一八番地）
二見 高雄（中星八番地）
二宮消防団
堀切自衛消防団
西山 昇（中星一二九番地）
武市 晴生（宮八三番地）

一人当りの
町税負担額は約八万二千元

一般會計

収入及び支出の概況

か、この数年米穀金繰りは良好であり、本年度上半葉においても借入はしておりました。

基 金

各選取議員に多額の普口を必要とする、公共施設の建設になつてゐるため、公営金や、財政を補つための積立金などがあります。

八四九千円としました。

その保建医療特別会計当期予算額は、七億五、一三四万九千円でしたが、その後六、四〇三万五千円で、三八〇万円を追加し、予算総額を七億六、五、四四万九千円としました。

滋養費等事業特別会計当期予算額は、〇六一万六千円でしたが、九月補正算入にて二五万円追加し、予算総

特別會計

町債及び一時借入金
町債は各施設を整備した時に、その建設費の一割として充当した借入金が主なものである。
九月末現在の町債残高は、二二億五、三八五万円で前年度同額と比較して、四、四七二万余円の減となつてゐます。これは公共施設整備（町立体育館等）資金として、とりなすしをいたためによる減であります。
（土掘開築基金は除く）

金額	支出割合
1,557	34.2%
1,545	34.2
1,736	25.8
1,636	37.5

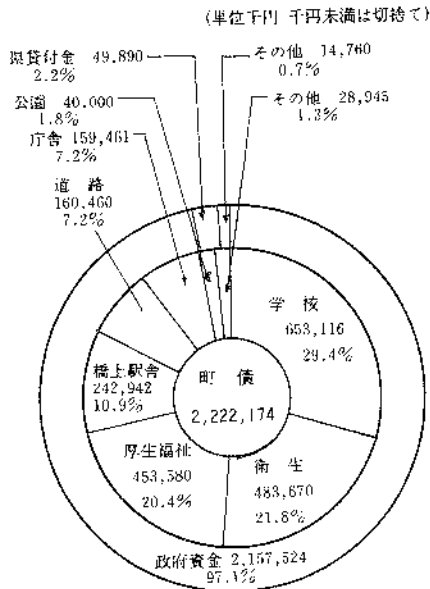
4,74	31.7
------	------

金額算定は昭和60年9月30日現在の世帯数8649世帯、人口29208人を使用

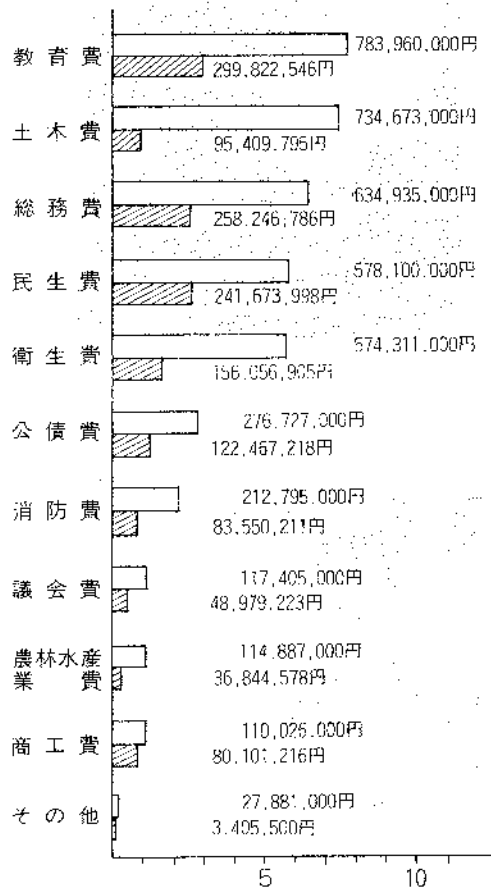
基金

基 金 名	昭和59年度末 現 在 高	昭和60年度上半期 増 減 分	昭和60年9月末 現 在 高
公共施設整備基金	257,453	△ 112,990	144,463
財政調整基金	99,986	50,934	150,920
合 計	357,439	△ 62,056	295,383

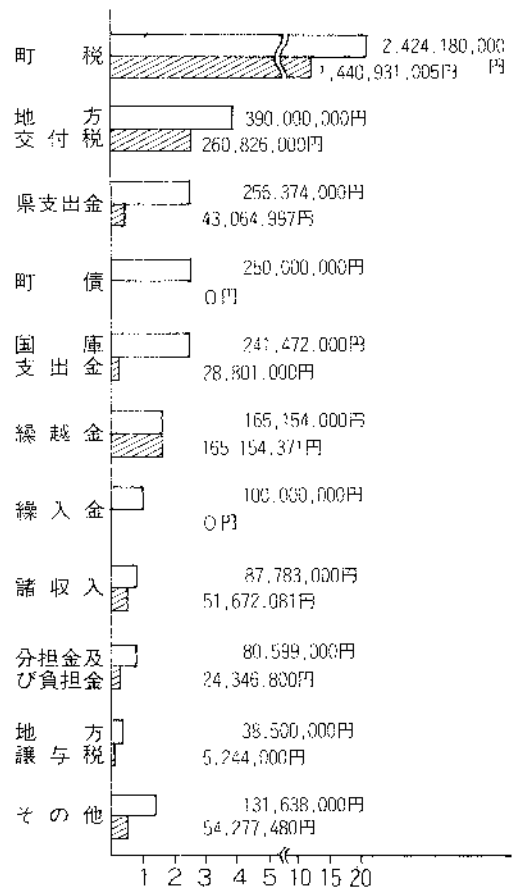
土地開發基金		96,675	0	96,675
內	現金	56,401	0	56,401
	土地	40,274 (895m ²)	0 (0 m ²)	40,274 (895m ²)



歳出 予算現額 4,165,700,000円
 支出済額 1,426,557,976円



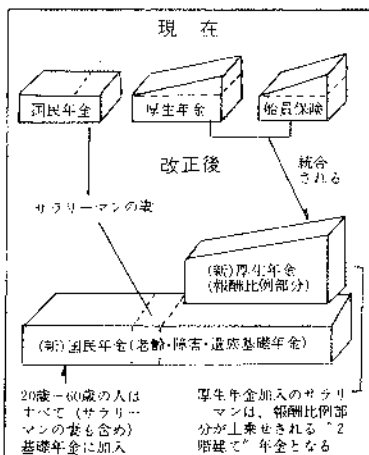
歳入 予算現額 4,165,700,000円
 収入済額 2,074,317,734円



来年四月一日から、新しい国民年金制度がスタートします。

この新制度は、高齢化がピークを迎える21世紀前半を乗り切るための政工で、改正の要項は①一基礎年金②の導入と交付と③自任の適正化④老人の年金格の確立⑤障害者の年金保障の改善などが上げられます。

入したことがある人だけに、以上の基礎年金に上乗せして、加入期間の報酬比例の年金が支給されることとなります。



会計別予算の収入支出の状況

(単位：千円 千円未満切捨て)

會計區分		予算現額	収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
一般会計		4,165,700	2,074,317	49.8%	1,426,557	34.2%
特別会計	国民健康保険	782,840	325,487	41.6	267,545	34.2
	農業共済	10,618	4,274	40.3	2,736	25.8
	老人保健医療	765,149	323,116	42.2	286,636	37.5
	小計	1,558,607	652,877	41.9	556,917	35.7
合計		5,724,307	2,727,194	47.6	1,983,474	34.7

住民負担の状況

(單位：馬)

予 算 額	一世帯当り	481,639
	町民一人当り	142,622
町 税	一世帯当り	280,284
	町民一人当り	82,997

金額算定は昭和
60年9月30日現
在の世帯数8649
世帯、人口29208
人を使用

打越施行五十周年記念事業は、ふれあいの里に50名をキヤッチ
フレースに、四月一日のふれあい農園に開致を始め、十一月の文
化祭開行事まで、町が行う事業のみでなく、多くの民間活動の参
加のもとに、町内のいたるところで多様な記念祝賀行事が繰り広げ
られてきました。

これらの事業は、単に五十周年という節目の祝い事業でなく、授
与への飛躍・希望などの意義があったものと思えます。

二十一世紀に向けて新たな一歩を記すために、ここに総集編とし
てみなさんに紹介いたします。

とき 四月二十一日
ところ 中津丁目

この要圖は、一般の方々が農業を体識すること、農業への理解と利用を相互の一ふれあひを深めることを目的としています。

農業は一市、一六五ノメートル、五〇〇区間を、年間無形で開放されています。

(三) 厩地 和歌に、町内町の
牛馬等馬場(鉄筋)シクリート
造一部鉄骨、地上二階、地下一階、
延床面積二二五坪が完成。
落成式には、私立緑ケノ高女学
校による新体操や私立時習館音楽学校
によるバレエが、その豪華な装束
が披露されました。

とき九月十八日(土)

当時はあいたくの雨のため、バ
ンブ下は干上となりましたが、体
育館で用かれた式典には約五、六
名の方々が出席、交通安全宣言や
交通功労者などの表彰が盛大に行
われました。

金子政教（二三三〇名長）、伊勢崎
（交通指導員）、武蔵掖明（同）
③交通安全ホスター・コンク入賞
最優秀賞・相馬加菜美（一色小
学）、優秀賞・小島方里子（山田
六小）、小林明（二宮小六小）

とき十月二日（火）から
とろ 町内の公共公益施設
続けたかな街づくりを目標に、

町制50周年記念式典
・自治功労者表彰式

とき 十一月二日(火)
ところ 三小學校体育館

武典には、起元臣會議議をほじめ、開拓事務に際して、農林省、商工省、内務省、文部省、野村暴及事務局長、警察官、各々、町關學者、町各種団体なご、約七〇名の参加にて行われ、歌川町等の式路の後、白鳥勇一・普行者、五十岡雄三、特別助産方石谷など、四五名が表彰されました。

また、二日後からは、一言町公民館にてレセプションが行われ、出席者全員で町制五十年を大いに祝いました。

つくば国際科学技

と き 二宮小・三月十四日、

とき 七五二七(土)
ところ 袖が浦海草

八当祭の花火が三夏の夜空を彩り、一万人を超える人々が涙眼になり、身をつめ、五二周年を記念する件書に花火が、聖やかさを添えまつた。

とき 三月六日(日)

とき 三月六日(日)

とき 一月四日(月)
ところ 町内全域

午前二時、町主催の「祭りパレード」で、神輿、囃子中、パレード車など三、四台が町内全域を巡回しました。午後には「区長公選の「みこしパレード」で、町内

昭和10年11月に
生れた人の記念

二三名の誕生と同時に産声をあげられた、町内在住の四十名(男21名、女19名)に、記念品と昭和十年十一月三日付の新報の存しを贈り、お祝いをします。

自然バンザイ!!

土里土の希道五
佐藤義智子(32)
八月の初め、土城の長田の庄
屋がした。お母さんと早くか
きだして、お母さんと早くか

ゴミ収集に思う

[illegible]

茶屋の薬師さん

(六) 慶應四年の春の事として、
幕府の軍勢が烏羽伏見の戦

[illegible]

「住民の手」の嫁柄を算
集しています。
内容ほとんどなもので、ま
まいまげん、千数三百〇〇
以内、題名、住所、氏名、
年齢を古いて、町企圖課ま
で送らうとせよ。

完成間近かな「二宮・大磯隧道」

112
日月
一宮・大磯
隧道開通

両町の交流と発展をめざして

昭和五十八年七月に工事着手しました。宮・大蔵蔵造が、十二月一日に竣工し、供用が開始されます。

この路線は、富山が丘、二丁目地区と大磯・石油池地区を結ぶ道路として、二宮町と大磯町の両町で筆算計画を推進してきたものである。とくに、大磯町を跨る県道相模原―大磯線と、二宮町を跨る県道秦野―二宮線の主要地方道に結ばれることになり、重要な幹線道路としての役割を果たすことは確かで、両町の発展に大きく寄与するであろう。

工事の概要

工事の概要としては、当初が大蔵
町分も含め、一括工事委託を受けて
雇入れたものであり、随分本体内工
費、億九、五〇万円等を費やし、正
味されたものです。

交通安全对策

なお、隧道が完成しますと、交通量の増加が見込まれ、十分な交通安
全対策が必要とされます。

当道、接続道路の整備については、
 横断防止柵、街路照明灯、カーブミ
 ラーの設置等を実施します。また、現
 在的には歩道車道の分離等の道路改良
 をおこない、安全施設整備を促進す
 る予定です。

協力に感謝

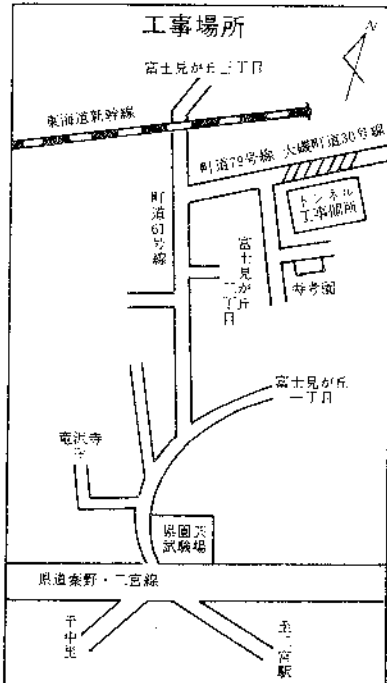
「上事にあつては、邪權者をばしめ、め付近住民の方々に、多大なる注望とご協力をいただき、ありがたうございました。紙面を占めて、おん中し上げます。」

交通安全对策

なお、隧道が完成しますと、交通量の増加が見込まれ、十分な交通安
全対策が必要とされます。

当道、接続道路の整備については、
 横断防止柵、街路照明灯、カーブミ
 ラーの設置等を実施します。また、現
 在的には歩道車道の分離等の道路改良
 をおこない、安全施設整備を促進す
 る予定です。

●じゃがいも 1kgぶんしゃい  178円 + 3円 (181円)	わが家の物価 消費生活モニター調査結果 (10月分) ()は、9月平均	●まあじ 100g・詰・200g袋魚干  143円 - 41円 (148円)
●サラダ油 700gパック入り  369円 + 10円 (359円)	●鶏 卵 MJパック10個入り  228円 + 10円 (218円)	●灯 油 18L配達送料込み  1387円 - 13円 (1400円)
●サラダ油 700gパック入り  369円 + 10円 (359円)	●鶏 卵 MJパック10個入り  228円 + 10円 (218円)	●豚 肉 肩 ロース 100g  152円 + 4円 (148円)



記念碑の建設

とき十一月四日（月）
ところ 社会福祉センター敷地内
町民にとって、「龍庵」五十周年という歴史的な出来事を、歴史文として残り、歴史にわたって伝えるべきです。
注：小橋石で横二・二m、縦

三二 議 会

とき 十一月二日(日)
ところ 役場議場

市役の中学生二十六名が仮議場となり、三時を以てしめとする町執行者に町政についての質問をしま

記念保管庫事業

現在の二宮氏の姿を將來にわたつて明確に伝えるため、一町民の生涯、教育文化、産業経済、行政などに関する資料を保護團に収貯し、大切に保存する。

国鉄町民号50周年記念列車運行

一・一八四、二五三〇・六四、「北制
銀行の周年記念、長者の望」「宣」
の文字が交まっています。



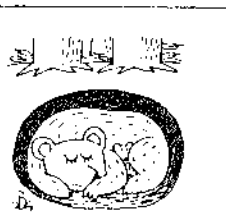
記念發刊物

名 称	発 行 日	備 考
広 報 特 集 号	10月9日(水)	タブロイド判 4ページ 全戸配布
広報にのみや縮刷版	11月3日(日)	A4判 350ページ 関係者に配布
町勢要覧・50年のあゆみ	11月3日(日)	A4判 50ページ 全戸配布
国鉄記念入場券	11月1日(金) ～10日(木)	3枚組 350円 駅窓口で販売
二宮町近代史話	11月3日(日)	B5判 370ページ 一部一般 販売(問合せ:教育委員会)
二宮町議会史	11月3日(日)	B5判 1534ページ(2冊) 一部 一般販売(問合せ:議事事務局)
観 光 絵 は が き	11月3日(日)	絵はがき8枚組 全戸配布
二宮いろはがるた	11月3日(日)	小学5年以下3歳以上の幼児 に配布(詳細は教育委員会へ)

歲時記

冬眠

と葉が終わり、木の葉が散り、冬の湿漉動物にみらると、そろそろ動物たちので、冬眠中は休養が下



ADDENDUM: 11/24/01

图 2-1-10

11月の
家庭園芸



花き

に畑に植えまゝ。塙うつけまじ
たら十分に水を与え、その上に
船じう、または草の刈つたもの
を敷いてくだまい。

バラ大苗の植付け 十一月中
旬から十一月下旬はバラ大苗の
植付適期です。古い株の移植も
この時期がよいでしょう。晩秋

果樹

カネの「次郎」に敵いで、華作の敗仗、ミカン愁は、中生の衣袴が始まります。いずれをも分に替へたものから取つていきます。

ウツヒは、枝葉にカイガラムシの被害が多くある場合、燐核油を剥で防除します。完全に落葉が終れば、新梢の出現になります。

く、そのあと、下旬中旬から、月上旬にもう一度大昔の贈付、古株移植の適期があります。理想としては、直後、寒さとも三十五センチくらい伸びて、下ーとバク、根際には剪定を一回やると好都合です。また、葉の若い節は、おおよそ三十三センチくらいあてて去らず、隣人下三三葉の葉を少し

植えつけると、株間は五センチ
空かきよせしよ。

アスパラガスの件付もこの
時期です。畑に植ゑるその作業
の状態にておきますと、根が
こんどきて、細いアスパラガス
になって来います。それをア
スパラガスの株が必難とな
ります。

黒潮の場、比較訪問の暖作の
ものでたら、移植に多いた
みはありますが、結果樹令に
達して樹形は、整くなる畑類
もあります。

その他、苗入を弄して植ゑ付
けるには、適期となりますので
早めに行いますが、水は植付時
が好しと、農家業者が勉強中

「黒潮」(久松義典)

